

ノムラの教え

弱者の戦略99の名言

『「長所を伸ばすは短所を捨てる」は大嫌いな言葉』

バットを振る腕の力は、弱い腕の方の力しか出ず、強い腕は殺されてしまうそうだとお世話になっていた整形外科医から聞いた話だ。それと同じで、短所は長所を消し去ってしまう。

私はストレートを打つのは得意だったが、カーブが大の苦手だった。カーブを克服できなければ、試合に出られなくなるかもしれない。つまり短所を克服しないかぎり、長所を活かすこともできない。自分の得意技を伸ばせばそれで競争に勝てるほど、世の中は甘くないのだ。

そもそも長所や得意なことは、人から言われなくても、自分で意識しなくても自然にできてしまうし、自らも伸ばそうとする。短所こそ意識的に矯正、強化に取り組みなければならぬのだ。それが長所を活かすことにつながるのである。そう、短所は長所を殺してしまうのだ。

文・野村克也 *text by Katsuya Nomura*

Profile

1935年 京都府生まれ。
54年 京都府立峰山高校卒業。南海ホークス(現・福岡ソフトバンク)ヘテスト生で入団。
4年目に本塁打王。65年 戦後初の三冠王(史上2人目)など、MVP5度、首位打者1度、本塁打王9度、打点王7度。ベストナイン19回、ゴールデングラブ賞1回。
70年 監督(捕手兼任)に就任。73年 パ・リーグ優勝。のちにロッテオリオンズ、西武ライオンズでプレー。
80年に45歳で現役引退。通算成績2901安打、657本塁打、1988打点、打率.277。
89年 野球殿堂入り。
90年 ヤクルトスワローズ監督に就任、4度優勝(日本一3度)。99年から3年間、阪神タイガース監督。
2002年から社会人野球・シダックスのゼネラル・マネージャー兼監督。
03年 都市対抗野球大会で準優勝。06年度 東北楽天ゴールデンイーグルス監督就任。
09年度 退任。24年間の監督生活で1565勝1563敗。「生涯一捕手」が座右の銘。



発売中